

私のいちおし本
「少年と悪魔」

佐藤 まどか 著



選者：文化センター 多田 愛美

この作品の主人公の一輝は、父親が借金取りから逃げ回るため、一緒に各地を転々としている男の子です。本来なら中学生になるはずの彼は、小学校もまともに通えず、住所不定と見なされて、居所不明児童となりました。居所不明児童とは、住民票があっても、身内の虐待や貧困、DVからの逃避で、実際の住居実態が把握できず、1年以上学校や行政から確認されていない、「消えた子ども」のことです。

一輝は逃げる先々で様々な人と出会い、自分が置かれた環境に対して、何度も疑問を持ちますが、その度に、一緒にいる父親のために嘘をつき、言い訳をして、安全な場所から遠ざかってしまいます。

そんな一輝の姿や、彼の気持ちが綴られた場面を読むと、切なさを感じました。

衝撃的なタイトルの児童書ですが、大人にも読んでほしい物語です。

今月の新刊

【銀河アリーナ図書室】

【一般】

青天

若林 正恭 著

「アリ」こと中村昂が所属する弱小アメフト部。引退大会でも強豪校に打ち砕かれて終わる。グラウンドで味わった痛みと、自分への苛立ちが胸に残り…。青春の苦みと喜びに満ちた作品。お笑いコンビ「オードリー」若林正恭の初の小説。



【文化センター図書室】

【一般】

劇場という名の星座

小川 洋子 著

白杖の父が遺した「屋根の上のヴァイオリン弾き」のパンフレットには、新人案内係からの手紙が挟まれていて…。「ホテルさんへの手紙」など、帝国劇場を舞台にした豊かな物語、全8編を収録する。



【児童】

デコピンのとくべつないちにち

大谷 翔平 ぶん

今日は開幕戦。野球のシーズンが始まる大事な試合の日です。試合の前の始球式を任された犬のデコピンは、ラッキーボールを家に忘れてきてしまい…。デコピンは始球式までにボールをもって野球場に戻れるのでしょうか。野球選手・大谷翔平による初の絵本作品。



【児童】

きょうはじめてるすばんします!

いしだ 未紗 絵 / 佐伯 幸子 監修

下校時、ランドセルの中にある家のかぎを確かめる男の子。今日はひとりですばんです。誰もいなくても「ただいま」と言ったり、電話が鳴っても出ないようにしたり…。るすばんをするときの大切なルールをやさしく教えます。



その他の新刊

【一般】青のナースシューズ

藤岡 陽子 著

明日、あたらしい歌をうたう

角田 光代 著

【児童】やばいやばい

太田 久美子 さく・え

その他の新刊

【一般】20歳の自分に教えたい 宗教のきほん

池上 彰 著

プロが教えるはじめての野菜づくり

井上 昌夫 監修

【児童】頭の中にあるスーパーヒーロー図鑑 脳内物質にひみつずかん

有田 秀穂 監修

フリルとポッケ

大塚 健太 文 / 北村 人 絵